

取手西小学校における地域学校協働活動の紹介

コミュニティ・スクール2年目の取手西小学校では、今年度の後半から学習や行事の支援を中心とした地域学校協働活動を行う「西小スマイルサポーター」制度がスタートしました。今回は、取手西小学校のCS（コミュニティ・スクール）コーディネーターの方への取材をもとに、西小学校での協働活動の成り立ちや実践についてご紹介します。

ステップ1 先生たちから

まず、西小の先生たちが、保護者や地域の方からどのような支援・助けを必要としているのか、アンケートをCSコーディネーターが作成し、回答を求めました。

《後日談：はじめは各学年とも希望する授業、校外学習などが限られ、数が少なかったのですが、いざ実践が始まると、子供たちの喜ぶ姿、支援をいただくことの効果などが先生方に広まり、支援の希望が増えていったそうです。》

7月の第2回学校運営協議会で、「地域学校協働活動本部の立ち上げ」について協議をしました。「できる人が、できるときに、できることを自らの意思で主体的に行うこと」を基本に、人材バンクの作成やその保管方法、募集の仕方などについて委員さん方から意見をいただきました。

ステップ2 学校運営協議会での協議

ステップ3 サポーターの募集

より多くの地域の人に賛同・協力していただくために、CSコーディネーターを中心にサポーター募集の仕方について考えました。まず、支援・協力していただく方を「西小スマイルサポーター」と名付け、募集要項（左）を作りました。さらに、もっと印象的な紙面にしたチラシ（左）を作成し、学校ホームページや通信アプリで保護者に配信しました。

9月下旬から本格的にスタートした募集活動は、チラシを西小学区内の自治会の回覧に混ぜてもらい（約230部）、地域の自治会館や公民館などにはチラシを貼り出してもらいました。

9月下旬から本格的にスタートした募集活動は、チラシを西小学区内の自治会の回覧に混ぜてもらい（約230部）、地域の自治会館や公民館などにはチラシを貼り出してもらいました。

取手西小コミュニティスクール

西小スマイルサポーター募集！

地域と学校が協力して子供たちを育てるためのお手伝いをします。特別な資格がなくても「子供たちのために何かできたら」という気持ちのある方なら誰でも活動できます。ボランティアの活動内容は以下のように様々あり、できる人ができる時に参加いただけます。

学習支援・・・学校の授業でのサポートをします

国語	書写指導、俳句・短歌指導、読み聞かせ
算数	そろばん指導
理科	観察、実験補助
社会	地域の歴史・文化などの講師、戦争体験講師、校外学習引率補
生活	町探検指導・補助、昔遊び指導・補助
音楽	楽器演奏補助、実演
図工	制作補助
体育	実技補助、保健分野指導（性教育など）、体力テスト測定・記録
家庭	裁縫実技補助（ミシンなど）、調理実習補助
外国語	授業補助

総合的学習支援

タブレット端末活用、PC操作補助

学校行事支援・・・学校行事でのリポートをします

運動会 準備・片づけ、養護補助
持久走大会 準備・片づけ、伴走・ポイント指導、教員補助
遠足引率補助
学習発表会・まつり 会場設営補助、教員補助

安全指導支援・・・登下校中の子供たちの安全確保の見守りです 安全指導・補助、登下校時の安全指導（SG含む）

環境整備支援・・・子供の学習環境を整えます

屋外環境除草作業、花壇づくり
屋内環境窓掃除など、粗大ごみ搬出

合同防災訓練

学校の避難訓練に参加・補助

取手西小コミュニティスクール

西小スマイルサポーター募集



地域学校協働活動は、「学校が必要とする活動」と「地域の力」を合わせて、地域ぐるみで子供を育てる取組です。
あなたの知識や経験、時間を生かして、取手西小学校で一緒に子供たちを育ててみませんか？

対象：地域の方、学生、保護者、NPO、団体等

※活動における保証制度（保険）も準備されています

募集期限：通年

申込方法：取手西小へ電話、電子メール、QRコード



ご応募お待ちしております！

【問い合わせ】取手西小学校 0297-74-3138
toridenishi@city.toride.ed.jp

9月下旬から募集を始めた「西小スマイルサポーター」は、11月には24人が集まりました。CSコーディネーターは、これらの方々に
対して、さらに、それぞれ個別に、①支援・協力できる教科・学習活動、②支援できる日時などの
詳しい情報収集と打ち合わせを行いました。その結果、例えば、

①の例：理科と生活科の支援／家庭科の支援／国語科の支援

②の例：仕事がシフト制なので調整可／●曜日と○曜日なら可／土日は可

といった、各自の「できること」「できる日」が明確になってきました。さらに、「家族も協力
できる」「賞状書きも可」「ミシン指導が可」といった具体的な情報や、これからの連絡方法な
ども確認していきました。サポーターの募集にに応じてくださった方は、保護者・民生委員・地域
の住民など多岐に渡り、回覧やチラシを見て応募してくださった方もたくさんいました。

ステップ5 サポートの開始

こうして学校からの支援の希望と、支援できる方
の情報が整った段階で、実際の支援活動の計画を示
していきました。

10月下旬は、①3年生の「本の読み聞かせ」、
②5・6年生の音楽科「楽器演奏補助」、③6年生の理科「実験活動補助」の3つの実践を計画

し、計5回の支援が実現し
ました（左参照）。

また、11月は10月の
3つに加え、「町探検サポ
ート」「家庭科ミシン作業
補助」「図工の木工活動補
助」などの新たな学習活動
へのサポートを募りまし
た。「町探検」で小学生が
学習のために訪問した6カ
所の協力先にも、募集チラ
シのミニサイズ版を各15
部ずつ置かせてもらうな
ど、少しずつ募集の範囲を
広げていきました。



《10月の支援活動の様子を伝えた学校の通信より》

こうしてスタートした「学校支援」
を中心としたサポートは、11月以
降も西小の先生方からの希望を受け

付けながら、継続していきました。また、その後実施された学校運営協議会の場合でも、CSコー
ディネーターからサポートの現状が各委員さんに伝えられ、委員さんへの事前アンケートを参考
にして、サポートに関する協議（熟議）も行いました。

その中で、「登下校時の見守りの強化」という新たな課題も出され、これまでも児童の見守り
をしてくださっていた「スクールガード」の活動に加え、さらに地域住民・保護者による見守り、
安全確保のお願いをしていきました。また、サポート体制の「組織化」、サポートが必要な授業
の「カレンダー」（アプリ）による発信、募集とその簡易な登録の方法、P T A活動との連携の
あり方など、様々な意見やアイディアが出されました。

ここから、CSコーディネーターや教頭先生の力が発揮されていきます。まず、「通学の見守り」
に関しては、学校ホームページに【見守り”急募”】のPR動画がアップされます。また、
学習支援のお知らせとして、カレンダーアプリを活用した【西小スマサポ ○月募集カレンダー】
がホームページに登場します。サポーターだけでなく、その他の地域の方や大学生もこれを見て
支援を申し出ることが可能になりました。さらに、「組織化」については、①学習行事支援部、
②安全指導支援部、③環境整備部、④広報部の4つの部会が現在プランと
して立ち上がっています。

紙面の都合でこれ以上はお伝えできませんが、取手西小学校のホームペ
ージにはさらに詳細な内容が伝えられていますので、右のイラストをタッ
プするか、QRコードを読み取ってご覧ください。

ステップ6 サポートの充実を目指して

